

## 産業廃棄物処理計画書

平成 30 年 6 月 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県五泉市三本木2丁目1番14号

氏名 山隆リコム株式会社  
代表取締役 伊藤 傑

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0250-43-1200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	山隆リコム株式会社
事業場の所在地	新潟県五泉市三本木2丁目1番14号
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高(前年度実績) 1,033,396,701円
③ 従業員数	63人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・汚泥 自社で中間処理(脱水) → 改良土、再生路盤材として再資源化 中間処理業者へ委託 → 造粒・固化として再資源化</li><li>・がれき類 中間処理業者へ委託 → 再生砕石、再生骨材、再生路盤材として再資源化</li><li>・ガラス・陶磁器くず 中間処理業者へ委託 → 最終処分先へ(安定型埋立)</li><li>・廃プラスチック類 中間処理業者へ委託 → 燃料として再資源化 中間処理業者へ委託 → 最終処分先へ(管理型埋立)</li><li>・金属くず 中間処理業者へ委託 → 製鉄原料として再資源化</li><li>・紙くず 中間処理業者へ委託 → 製紙原料として再資源化</li><li>・木くず 中間処理業者へ委託 → 燃料チップ、原料として再資源化</li><li>・廃石膏ボード 中間処理業者へ委託 → 再生原料として再資源化</li><li>・廃アルカリ 中間処理業者へ委託 → 処理(中和)は発生場所で行う(移動式)</li></ul>



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t							
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t							
(今後実施する予定の計画)									
特になし									
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項									
【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	196.26 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t							
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t							
(これまでに実施した取組)									
汚泥は脱水し改良土、再生路盤材として再資源化									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	216.41 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t							
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t							
(今後実施する予定の計画)									
特になし									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（29年度）実績】		汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t							
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】		汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t							
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（29年度）実績】		汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード
① 現状	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	17.33 t	2,010.98 t	1.08 t	10.75 t	0.93 t	16.07 t	11.07 t	0.03 t
	優良認定処理業者への処理委託量	17.33 t	0.00 t	0.00 t	0.02 t	0.20 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	2,010.98 t	1.08 t	10.73 t	0.73 t	16.07 t	11.07 t	0.03 t
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ							
	全処理委託量	1.88 t							
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t							
	再生利用業者への処理委託量	1.88 t							
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t								
(これまでに実施した取組)									
発注者からの指示及び産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施									

① 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	廃石膏ボード	
	全処理委託量	9.41 t	3,532.42 t	3.81 t	7.07 t	57.18 t	12.50 t	94.12 t	4.19 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	9.41 t	0.00 t	3.76 t	4.30 t	44.44 t	0.20 t	32.78 t	3.96 t	
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	3,532.42 t	0.05 t	2.77 t	12.74 t	12.30 t	61.34 t	0.23 t	
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ								
	全処理委託量	0.00 t								
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t								
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t								
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t								
	(今後実施する予定の取組)									
	現状を維持する									
※事務処理欄										